

# れきはく変化朝顔図譜キット

江戸時代の人たちは、花、葉っぱ、茎の形や色、模様などが、よく見るアサガオとちがう変化朝顔を育てて楽しみました。  
また、「図譜」という変化朝顔を専門にあつまっている園芸の本が出されました。  
アサガオを観察して、オリジナルの「れきはく変化朝顔図譜」を作ってみよう。  
変化朝顔は、くらしの植物苑で、毎年夏に見ることができます。

この図譜キットは、全部で9枚あります。

① この作り方シート

② 表紙

③ 変化朝顔の説明シート

④ 花のぬり絵シート（朝顔の名前：四季の友）

→どんな色だったのか想像してぬってみよう。

⑤ 観察シート

⑥ 葉のぬり絵シート（朝顔の名前：七福神）

→どんな色だったのか想像してぬってみよう。

⑦ 観察シート

⑧ 自由観察シート

→まわりにさいているアサガオをみつけて、観察して、スケッチしてみよう。

⑨ うら表紙

\*シートが完成したら、表紙とうら表紙ではさんで、ホッチキスでとめると完成！

れ  
ぎ  
は  
く  
変  
化  
朝  
顔





変化朝顔って？

突然変異のアサガオのこと。花や葉の形、色、  
模様が、普段見るアサガオとは、ずいぶんちが  
います。なかには、アサガオだとわからないほ  
ど変わったものもあります。

どうやってつくるの？

アサガオは一年草なので、種でふやします。  
変化朝顔には「正木」といって種ができて来年  
も同じものを育てることが出来るものと、「出  
物」といって種がとれないため、同じものを育  
てるのがむずかしいものがあります。



いつからあるの？

日本にアサガオが入ってきたのは、今から一二  
百年ほど前の奈良時代です。遣唐使によって中  
国から薬草としてもたらされたと考えられてい  
ます。やがて江戸時代になると、人びとは園芸  
を楽しむようになりました。今からおよそ二百  
年前の江戸時代後期になると、変化朝顔のブー  
ムが occurred しました。

どうしてれきはくで育てているの？

れきはくの「くらしの植物苑」では、食べ物、薬、  
燃料など、人びとが生活の中でかかわってき  
た植物を育てています。アサガオもそのひと  
つです。



花のかたちに注目しながら、色をぬってみてください。

四季の友 一輪

丸葉花より

小瓶四通より  
わさくら



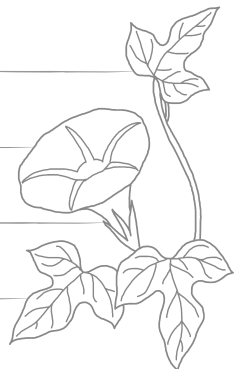
はな なまえ しき とも しゅってん そう ねん  
花の名前 四季の友 出典『あさかほ叢』1817年



はな なまえ し き と も しゅってん そ う わん  
 花の名前 四季の友 出典『あさかほ叢』1817年

この朝顔の  
 不思議ポイントは  
 どこだろうか？

とくちょう き  
 特徴や気づいたこと



葉のかたちちゅうもくに注目しながら、色いろをぬってみてください。



はな なまえ しちふくじん しゅってん そう ねん  
花の名前 七福神 出典『あさかほ叢』1817年

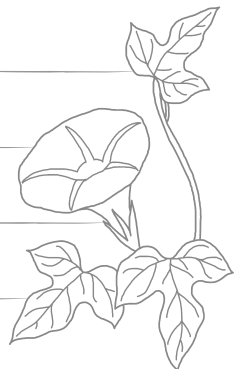


花の名前。  
どうしてこんな名前をつけたのかな？

この朝顔の  
不思議ポイントは  
どこだろうか？

はな なまえ しちふくじん しゅってん そう ねん  
花の名前 七福神 出典 『あさかほ叢』1817年

とくちょう き  
特徴や気づいたこと



みつけた朝顔 あさがお

とくちょう き  
特徴や気づいたこと

ばしよ  
みつけた場所

年 月 日



変化朝顔はこんなに注目して見てみよう

模様

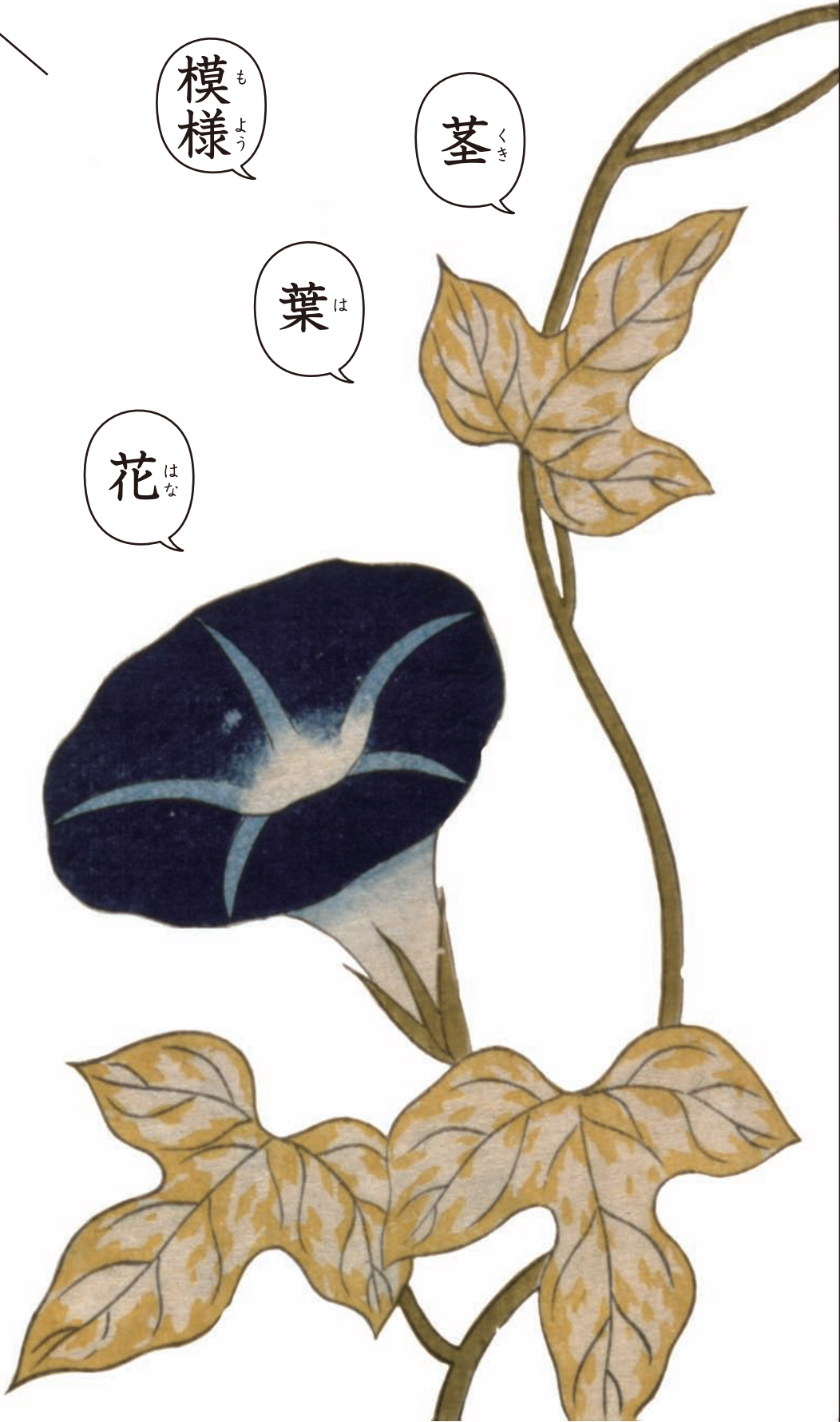
茎

葉

花

色

形



年 月 日  
なまえ